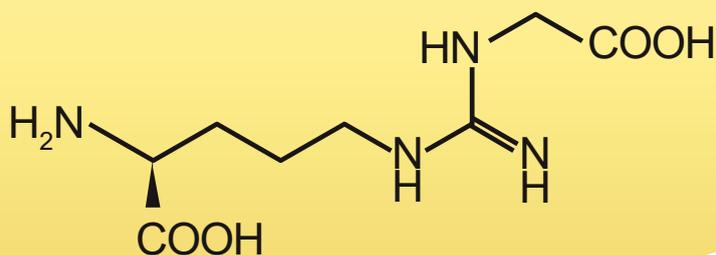


加齢／糖化研究試薬

AGEs

Advanced glycation end products

非酵素的糖化反応(Glycation)は、カルボニルによる生体タンパク質の翻訳後修飾・変性過程の一つであり、その最終産物はAGEs (Advanced glycation end products) と呼ばれています。AGEsは、加齢や糖尿病をはじめとする生活習慣病、ならびに炎症や酸化ストレスの増大に伴って増加することが判っており、それらとの関連が注目されています。



CMA : N^ω-(Carboxymethyl)-L-arginine

CMA (冷蔵品)

5mg ¥9,300 (税別)
10mg ¥15,000 (税別)

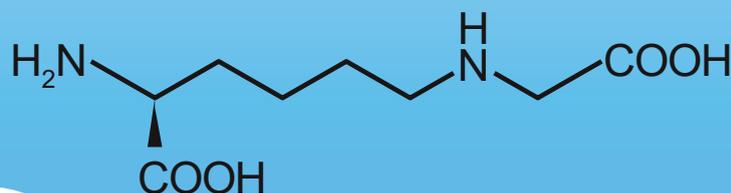
※現在、CMAご購入の方に、CMA-¹³C₆¹⁵N₄ [1mg/mL, 0.1mL] をサンプルとしてご提供しております。(なくなり次第終了となります)



カルボキシメチルアルギニン(Carboxymethyl Arginine : CMA) は、アルギニン残基にグリオキサールが反応して生成されるAGEsであり、特にコラーゲンに形成され易いという特徴があります。また糖尿病患者では血中の存在量が多い事が確認されています。

[Odani et al, Biochem.Biophys.Res.Comm., 2001]

[Iijima et al, Biochem.J., 2000]



CML : N^ε-(Carboxymethyl)-L-lysine

CML (冷蔵品)

5mg ¥9,300 (税別)
10mg ¥15,000 (税別)



カルボキシメチルリジン(Carboxymethyl Lysine:CML) は、AGEsの主要成分の一つとして知られ、老化や糖尿病等の進行に伴って、血管や眼(レンズ)などの組織に蓄積されます。また、AGE受容体の一つであるRAGEは、CMLを含む構造をリガンドとして認識します。

[Kislinger et al., J.Biol.Chem., 1999]

※本製品は株式会社ニッピが製造・販売していたものが2022年10月より業務移管されたものです。製造方法、ならびに取扱い手順の変更はございません。

製造元

一般財団法人

JILR 日本皮革研究所
Japan Institute of Leather Research

〒302-0017 茨城県取手市桑原520-11 TEL. 0297-71-3020 FAX. 0297-71-3021

問合せ先 <http://www.jilr.or.jp/contact/index.html>

販売元